

花と木の実践養成教室

令和6年5月28日（火）

繁殖方法について

植物の繁殖方法は、大きく分けると二つになります。

- ① 種子を蒔いて殖やす方法で種子繁殖（実生）といい、有性繁殖ともいいます。
- ② 挿し木や接木などの方法によるもので、無性繁殖または栄養繁殖と呼んでいます。

1) 実生による殖やし方

自然の状態では多くの植物は、種子によって繁殖を行い種族の保存をはかっています。また、人工交配により品種改良の楽しみがあります。

2) 株分けによる殖やし方

株分けは、おもに宿根草・花木・観葉植物・ラン類などを殖やすのに用いられます。栽培管理のうえで株を更新して生育を促します。

3) 挿し木による殖やし方

挿し木は、枝や葉など植物体の一部を切り離して再生をはかり、新しい固体を得る方法です。親株と同じ形質の苗を一度にたくさん得られ、実生よりは開花・結実が早いという特徴があります。

4) 取り木による殖やし方

取り木は、殖やそうとする植物を親株から切り離さず発根を促す繁殖方法ですが、一度にたくさんの苗を得ることはできません。しかし、親株のすぐれた形質はそのまま受け継ぐことができます。

5) 接ぎ木による殖やし方

接ぎ木は野菜・花木・盆栽・果樹の分野で広く行われています。挿し木と異なるのは、二つの固体を合わせるという点で、後の生育も挿し木に見られない特色があります。樹形を整え、開花・結実を早め、病害虫への抵抗力を与えます。

今回は、挿し木の練習を行います！

ローズマリー



ポーチュラカ



タイム





**24トレイにビニール
ポットを入れ、土を
均等に入れます。**





ローズマリーの
挿し木です！





タイムの
挿し木です！





ポーチラカが一番
簡単ですね！



出来上がりました。

2～3週間位発根
するのを待ちます。

